

事業所名 児童発達支援事業所あるこ

支援プログラム

作成日 2024 年 10 月 18 日

法人（事業所）理念	この法人は、発達障害児・者とその家族、関係者及び地域社会に対して、適切な療育、正しい知識の啓蒙、幸せな社会生活の場の提供に関する事業を行い、もって発達障害児・者のよりよい成長、幸福な人生の創造に貢献するとともに社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。		
支援方針	アメリカのカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）で開発されたジャスパーの理論と方法に基づき、日本の子どもたちに合わせて発展させた個別療育プログラム（あそプロ）を実施しています。集団活動では様々な活動を提供し、人との関わりやコミュニケーション、ソーシャルスキルなどが学べるようにサポートしていきます。遊びを通して子どもの社会的コミュニケーションに必要なスキルを育てます。		
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	来所時・降所時の身支度の生活習慣指導、来所時の体温測定・手洗いうがい等の生活習慣指導、はじまりの会・おわりの会（出席確認、日付や天気、気持ちの確認）、集団活動、おやつづくり・おやつによる食育、トイレトレーニング、SST（身だしなみ、交通ルールの学習、傘の使い方練習、お買い物体験、就学に向けての活動）、季節のイベントを取り入れた活動（お花見、ハロウィン、クリスマス、節分、おわかれ会、など）、災害時の避難訓練や避難食体験、日間賀島プログラムでの自身体験・海水浴体験、Vineland-IIの実施	
	運動・感覚	あそプロ（デュオ・トリオ）、感覚遊び、運動遊び、散歩、がんばりタイム（指先の操作）、作業療法（DCD専門職員の配置）、日間賀島プログラムでの海水浴体験、Vineland-IIの実施・感覚プロファイル・JMAPの実施	
	認知・行動	あそプロ（デュオ・トリオ）、自由遊び、ルールのある遊び、がんばりタイム（読み書き学習、数字の学習）、SST、Vineland-IIの実施、心理検査の実施	
	言語コミュニケーション	あそプロ（デュオ・トリオ）、自由遊び、ルールのある遊び、がんばりタイム（読み書き学習、数字の学習）、集団活動（はじまりの会、おわりの会、おやつ、などでのあいさつや返事の練習）、絵本・紙芝居の読み聞かせ、各種検査の実施（Vineland-II・田中ビネー・WPPSI・WISC・新版K式発達検査・ADOS-2・JMAPなど）、言語聴覚士による指導	
	人間関係社会性	あそプロ（デュオ・トリオ）、親子あそプロ、ふれあい遊び、協同遊び、ルールのある遊び、チームでの遊び、集団活動（はじまりの会、おわりの会、おやつなど）、友だちとの関わり方の練習（貸し借り、順番交代、誘い方、など）、SST（気持ちの理解、クールダウン、就学に向けての活動）、Vineland-IIの実施、園訪問・助言	
家族支援	親子あそプロによる保護者支援、ペアレントプログラム、ペアレントトレーニング、ペアレントメンターとの茶話会、個別相談	移行支援	保育園等訪問、年長児プログラム
地域支援・地域連携	ペアレントプログラム、ペアレントプログラムの支援者研修、発達相談会、発達支援勉強会、ことばの発達勉強会、関係機関との連携	職員の質の向上	虐待防止研修、ハラスメント防止研修、感染症対策研修、安全対策研修、専門的研修（Vineland-II、感覚プロファイル、PARS、TASP、PNPS、ペアレントプログラムなど）、外部講師による研修
主な行事等	お花見、日間賀島プログラム、ハロウィン、クリスマス、節分、おわかれ会、避難訓練、あるこセカンド（あるこを卒業したお子さんと保護者の会）のイベント		